



荒川中  
だより

# 青い雲

村上市立荒川中学校  
平成29年度 第10号  
平成30年1月12日発行  
Tel. 0254-62-3251



教育目標：「めあてをもち 自分で考え ねばり強くやり抜こう」

目指す学校像：「笑顔とハートのある学校」(ハート=熱いハート、温かいハート、柔らかいハート)

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。



今年も荒川中学校の職員一同、子どもたちの知・徳・体のバランスのとれた成長を願って全力で教育活動に取り組んでいく所存です。どうか皆様の変わらぬご理解とご協力をお願いします。

18日間の冬休みが終わり、これといった事故・事件もなく、全校生徒、全員無事で3学期の始業式を済ませました。小池 萌さん(1-1)、風間芹菜さん(2-1)、遠山優太さん(3-2)の、各学年代表3名の生徒から「3学期の抱負」を発表してもらいました。年の変わる節目に今までの自分を振り返り、新たな目標を立て、その実現に向けての強い思いが伝わってきました。幸せな1年となるよう、お互い頑張っていきましょう！

私は、年末に娘と双子の孫に会いに北海道に行きました。マイナス7度の世界とホワイトアウト、握れない雪、ほうきで掃く除雪を体験してきました。大晦日からは息子一家が来て家族団らんを楽しみました。息子一家は風邪引き状態で、私と妻は見事に風邪をうつされました。

今年は成年、私は年男です。元旦には、この1年の目標を掲げました。「3つのC」それは「Clever、Challenge、Change」「賢く生き、何事にもチャレンジ精神で臨み、自分を変える」この「3つのC」を意識して1年を過ごそうと思っています。

生徒に「未知なる自分との出会いを求めため、新しいことに挑戦しよう！」と呼びかけている手前、私も新しいことに挑戦していきたいと思っています。

そこで、お気に入りのお話を紹介します。

## 「ホンダの挑戦」

本田技研工業を一代で築き上げた本田宗一郎氏は、経営者として様々な名言を残しています。「チャレンジして失敗を恐れるよりも、何もしないことを恐れる！」自分の背中を押してくれる好きな言葉です。

ホンダがF1レースに参戦するようになって55年が経過しました。F1参戦を決めた昭和37年当時、ホンダはまだ二輪車専門のメーカーでした。四輪車を一台も販売したことがない会社のチャレンジは、無謀だと言われましたが、昭和39年にF1レースに初参戦。翌年のメキシコグランプリで、見事初優勝という快挙を成し遂げたのです。

「日本の弱小メーカーが世界のレースに参加しても歯が立つわけがない」と言われながらも挑戦したのは、本田宗一郎氏の熱き思いの表れでしょう。

最初から無理だと諦めてしまうことは簡単です。しかし、チャレンジしなければ得られないものはたくさんあります。

何もせず悔やむより、チャレンジして得られる失敗を喜びたいものです。「失敗も一つの成果(プラス思考で!)」



初優勝を果たしたホンダRA272

## 「勉強する理由」

皆さんは、「なぜ勉強を頑張るのか？」と質問されたら何と答えますか？おそらく、「学校のテストでいい点をとるため」「第1志望の高校や大学に合格するため」「将来、お医者さんになるため」など、「目標達成のため」と答える人が多いと思います。あるいは「英語が好きだから」「数学で難しい問題を解けると嬉しいから」といった勉強への興味関心を理由に挙げる人もいるかもしれません。

では、「なぜ部活を頑張るのか？」と聞かれたら何と答えますか？「将来、スポーツ選手や音楽家になるため」という人もいますが、たいていの人は勉強と同じように、「同じ部活の皆と勝利したい」などの直近の目標を挙げるか、「スポーツや音楽などが好きだから」という興味関心を理由に挙げると思います。

もちろん、これらの答えに正解はありません。勉強にしても、部活にしても、目標に向かって取り組むことは大切なことです。ただ、将来のある皆さんには、ぜひ「勉強や部活を頑張る理由」についてもう1度、よく考えて欲しいと思います。

皆さんが生まれる前の1981年にアカデミー賞をとった「炎のランナー」という作品があります。実話に基づいて作られた映画で、ハロルドとエリックの2人の青年がオリンピックに出るお話です。2人とも恵まれた才能があり、絶え間ない努力をすることで、オリンピック金メダルを取るという最高の結果を手に入れます。しかし、この2人の青年には大きな違いがありました。それは、2人がオリンピックで頑張る理由です。

ハロルドはユダヤ系の血を引いていたため、幼い頃から差別や偏見を受けており、その鬱憤（うっぷん）を晴らすために陸上に打ち込んでいました。そして、ハロルドは周りを見返すため、あるいは自分の名誉のために金メダルを取ろうとします。それに対して、エリックにとって陸上を頑張ることは、周りに対する感謝の気持ちのあらわれであり、自分の信念を守ることでした。



結果的に2人はオリンピックで金メダルを取ると同じ結果を得ます。しかし、金メダルを取ったあとの2人の気持ちには大きな違いがありました。ハロルドは目標を達成し、周囲からも祝福されているにも関わらず、心の虚（むな）しさを感じます。それに対して、エリックには達成感からくる心の喜びを感じます。

皆さん、この2人の違いはどこからきたと思いますか？私は2人の努力する動機に違いがあったと思います。自分自身の名誉や周囲に対する反骨心で努力したハロルドと、周囲に対する感謝の気持ちと自分の信念を貫いたエリックとの違いが最後に心の変化という形で表れたと思います。

話を元に戻し、皆さんに勉強や部活を頑張るにあたり、2つのことを考えて欲しいと思います。

1つ目は、周囲に対する感謝の気持ちです。どんなに自分が頑張っているつもりでも、人間一人では何にも出来ません。家族や学校の先生、塾の先生、友達などの支えがあって自分が頑張れるということを忘れないでください。

そして2つ目は、将来のある皆さんだからこそ、多くの人を幸せに出来るような夢を持って欲しいということです。「医師になって多くの病気で困っている人を助けたい！」「原発に代わる環境に優しいエネルギーを開発したい！」「音楽を通して多くの人に喜びを与えたい！」そんな「なりたい自分の姿」をしっかりと描いて、勉強を頑張ってくれる生徒がたくさん出てきて欲しいと思います。

## 祝 表 彰

### 【バドミントン部】

○第3回下越レディースリーグ ダブルス団体戦Cリーグ〈1/7(日)新発田中央高校〉

**優 勝**   メンバー：渡邊まつり(2-1)   長谷部琴海(2-1)   小野 妃那(2-3)  
渡邊 蓮花(1-1)   玉木 愛渚(1-3)